

【Web電話帳】 Data Federation連携ツール マニュアル

本マニュアルは、Web電話帳の管理者様を対象に、Data Federation（以下DF）をご契約のお客様向けにDFに登録された社員情報データをWeb電話帳の社内電話帳データとして共通的に利用できるよう、Web電話帳の社内電話帳インポートファイルを作成するツールのご利用について記載しております。

DF連携ツールでできること

DF連携ツールを利用することで、DFに登録された社員情報データをWeb電話帳の社内電話帳データとして社内電話帳に一括登録できるインポートファイルを作成することができます。

このツールでは、DFの社員情報「社員番号」とWeb電話帳の社内電話帳「ログインID」をキー項目として、データを突合します。

データを突合した際、Web電話帳への登録処理は以下3つになります。

DF レコード	Web電話帳 レコード	突合時の処理ルール
有	無	新規レコードとして新規登録
有	有	編集レコードとして上書き
無	有	削除レコードとして削除 ※

※Web電話帳の社内電話帳にインポートした際、削除されたレコードは元の状態（そのレコードに紐づく発着信履歴や個人電話帳等）に戻すことはできません。ファイル作成時に、削除するレコード件数があるか確認してください。

※Web電話帳の社内電話帳にて、「権限コントロール」項目に1つでもチェックが入っているレコードは削除対象外です。

上記ルールにて登録処理を判別し、DFの社員情報データを元にインポートファイルを作成します。

事前確認

DF連携ツールを利用する前に、事前に以下をご確認ください。

①DFの社員情報「社員番号」とWeb電話帳の社内電話帳「ログインID」が合致していることを確認してください。合致していない場合、新規ユーザとしてWeb電話帳の社内電話帳に登録されますので、ご注意ください。

<Data Federation レコード>			<Web電話帳 社内電話帳レコード>		
社員番号	氏名	電話番号	ログインID	氏名	電話番号
A001	A	aaa	A001	A	aaa
B001	B	xxx	B01	B	bbb
			C001	C	ccc

同じBさんでもDFの「社員番号」とWeb電話帳の「ログインID」が合致しない場合、インポートファイル作成時にログイン『B001』のBさんとしてレコードが作成されてしまいます！

②DFの社員情報にて、全レコードの「社員番号」「氏名(姓)(名)」「所属組織コード」が登録されていることを確認してください。

③DFの社員情報「所属組織コード」がWeb電話帳の部署情報に登録されていることを確認してください。

注意事項

①本ツールはexeとconfの2つのファイルを含むフォルダで構成されています。ツール起動時にはどちらも必要ですので、削除しないでください。(exe.configファイルも含まれておりますが、.netframeworkがインストールされていないPCで起動するためのものです。)

②Web電話帳の社内電話帳にインポートした際、削除されたレコードは元の状態（そのレコードに紐づく発着信履歴や個人電話帳等）に戻すことはできません。削除するレコードを確認して、Web電話帳にインポートをしてください。

③DFの社員情報が更新になった場合、自動更新されませんので、手動で再度本ツールを実行してください。

④Web電話帳の社内電話帳のレコード件数は、最大50,000件です。

全体の流れ

1 事前準備として、以下をご用意ください。

【事前準備していただくもの】

- DF連携ツール (オフィシャルサイトよりダウンロード)
- DF 社員情報ファイル (DFカスタマポータルよりダウンロード)
- Web電話帳 社内電話帳ファイル (Web電話帳管理者画面よりダウンロード)
- Web電話帳 部署情報ファイル (Web電話帳管理者画面よりダウンロード)
- Windows PC (windows7 または8.1または10)

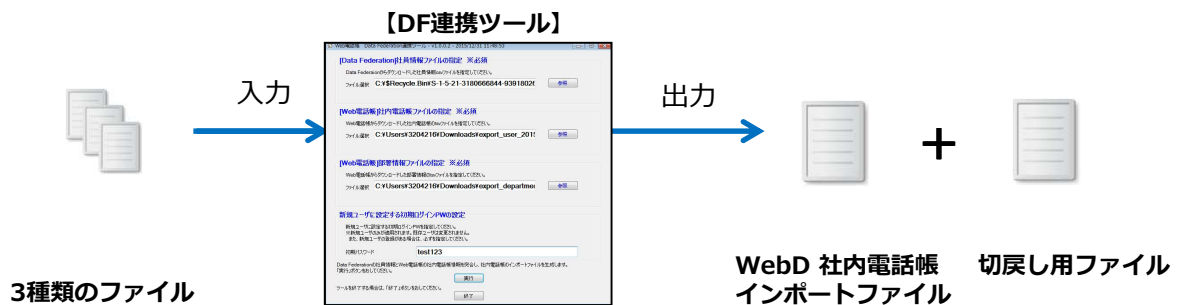
※DF連携ツールは <http://support.ntt.com/050plus-biz/support/pid29000009ph> からダウンロードしてください。(全オプション共通です)

※DF 社員情報ファイルは、DF カスタマポータルからダウンロードしてください。詳細は、『Data Federaion_IT管理者ガイド』を参照してください。

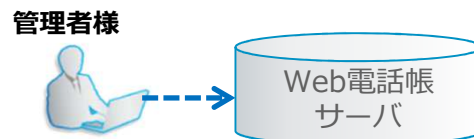
※Web電話帳 社内電話帳ファイル並びに部署情報ファイルはWeb電話帳 管理者画面よりダウンロードしてください。詳細は、『Web電話帳【Web】管理者ガイド』を参照してください。

※ダウンロードしたファイルは編集しないでください。

2 事前に準備した3種類のファイルをDF連携ツールにインポートし、Web電話帳 社内電話帳インポートファイルを出力します。

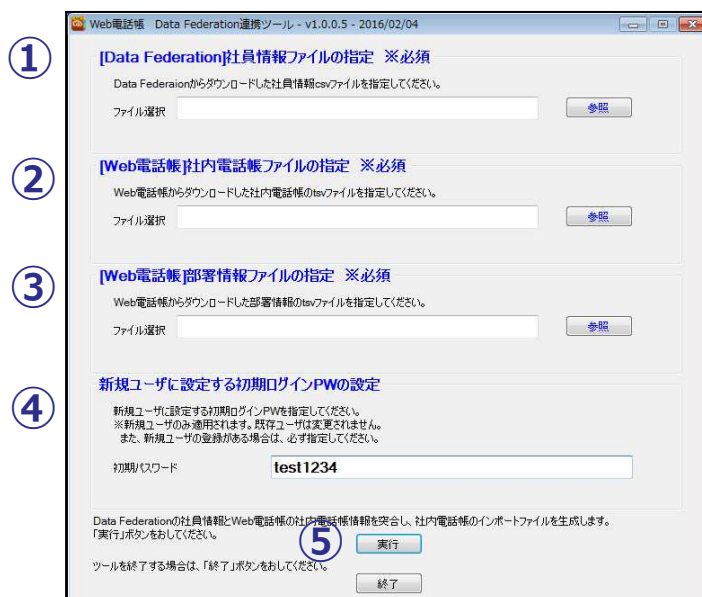


3 出力したインポートファイルを管理者画面よりWeb電話帳の社内電話帳にインポートします。 ※インポート後、エンドユーザがログインできるようにライセンスを付与してください



DF連携ツールの使い方

DF連携ツールでファイルを出力するまでの手順をご説明します。まずはDFTool.exe をダブルクリックし、ツールを立ちあげます。



手順①【DF 社員情報ファイルの指定】

DF 社員情報ファイルを選択します。

「参照」ボタンをクリックし、DFからダウンロードした社員情報CSVファイルを指定してください。

※ツール初期起動時は、ファイル参照先として“デスクトップ”に設定されています。

手順②【Web電話帳 社内電話帳ファイルの指定】

Web電話帳 社員電話帳ファイルを選択します。

「参照」ボタンをクリックし、Web電話帳からダウンロードした社内電話帳tsvファイルを指定してください。

手順③【Web電話帳 部署情報ファイルの指定】

Web電話帳 部署情報ファイルを選択します。

「参照」ボタンをクリックし、Web電話帳からダウンロードした部署情報tsvファイルを指定してください。

手順④【新規ユーザに設定する初期ログインPWの設定】

DFからWeb電話帳に新規ユーザの登録がある場合、Web電話帳の初期ログインPWを指定してください。

※他人に容易に推測されないように、お客様のセキュリティポリシーにしたがって、例えば8文字以上50文字以内で英小文字、英大文字、数字が混在した文字列等、強固に設定することをお勧めします

※新規ユーザのみに適用されます。既存ユーザは変更されません。

※新規ユーザの登録がある場合は、必ず指定してください。

手順⑤【ファイル出力】

社内電話帳のインポートファイルと、切戻し用ファイルを作成します。

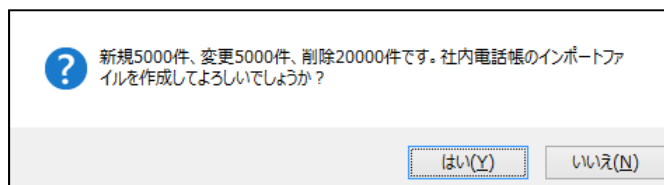
「実行」ボタンをクリックしてください。

DF連携ツールの使い方

<正常にファイル読み込みができた場合>

Web電話帳 社内電話帳のインポートファイルでのレコード件数（新規○件、変更○件、削除○件）が表示されます。

そのままインポートファイルを作成する場合は「はい」を、変更が必要な場合は「いいえ」をクリックしてください。



「はい」をクリックすると、ファイル作成が始まります。ファイル作成が完了すると、ポップアップが表示されます。引き続きツールを利用する場合は「はい」を、終了する場合は「いいえ」をクリックしてください。



以上の手順で、社内電話帳のインポートファイルが出力されます。

出力されるファイル名は以下の通りです。

インポートファイル：output_yyyymmddhhmm.tsv

切戻し用ファイル：return_yyyymmddhhmm.tsv

※出力されたファイルは編集しないでください。

<ファイル読み込みができなかった場合>

エラー内容が記載されたログファイルが作成されます。エラー内容をご確認の上、再度ファイル指定を行ってください。

エラー内容の見方は「エラーファイルの内容と対処方法」を参照してください。



Web電話帳とData Federation 連携項目

Web電話帳				Data Federation				
項目名	必須項目	桁数	文字制限	文字制限	桁数	必須項目	項目名 (csvファイル)	項目名 (日本語)
ログインID	○	50	0-9a-zA-Z.-_@	半角数字、 記号※ 半角英字大文字	64		EMPLOYEE_NUMBER	社員番号
氏名	○	50	制限なし	制限なし	80		FAMILY_NAME	氏名(姓)
				制限なし	80		GIVEN_NAME	氏名(名)
氏名(カナ)		50	全角カナ、スペース	制限なし	160		PHONETIC_FAMILY_NAME	カナ(姓)
				制限なし	160		PHONETIC_GIVEN_NAME	カナ(名)
社員番号		50	0-9a-zA-Z-./ スペース(半角)	半角数字、 記号※ 半角英字大文字	64		EMPLOYEE_NUMBER	社員番号
内線番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		COMPANY_EXTENSION	内線番号(会社)
会社携帯番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		COMPANY_MOBILE	携帯番号(会社)
個人携帯番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		PERSONAL_MOBILE	携帯番号(個人)
電話番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		COMPANY_PHONE	電話番号(会社)
携帯番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		COMPANY_MOBILE	携帯番号(会社)
FAX番号		20	0-9-*#+	制限なし	32		COMPANY_FACSIMILE	FAX番号(会社)
Eメール1		50	■入力可能文字は、「0~9」「a~z」「A~Z」「.」「-」「_」 ただし、@後一文字目は「.」「-」「_」は利用不可	制限なし	255		EMAIL1	メールアドレス1
Eメール2		50	■入力可能文字は、「0~9」「a~z」「A~Z」「.」「-」「_」 ただし、@後一文字目は「.」「-」「_」は利用不可	制限なし	255		EMAIL2	メールアドレス2
役職		50	制限なし	制限なし	255		TITLE_NAME	役職
部署コード	○	50	0-9a-zA-Z-_.@(){}[]	制限なし	50		ORG_CODE	所属組織コード

※利用可能な記号は以下の通り

!“#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{|}~

【参考】DF連携ツール実行時のエラーと対処方法

DF連携ツールのファイル作成「実行」ボタンをクリックした際に画面上にエラーが表示された場合、下表の「エラー表示」と「対処方法」をご確認の上、対処した後、「実行」ボタンをクリックしてください。

A

A

A

B

The screenshot shows the 'Web電話帳 Data Federation連携ツール - v1.0.0.5 - 2016/02/04' window. It contains four main sections:

- [Data Federation]社員情報ファイルの指定 ※必須**: A section for selecting a CSV file. The file path is 'formance¥normal_00K_10K_15K¥df-normal.csv'. A red error message below says '!ファイルの拡張子を確認してください' (Please check the file extension).
- [Web電話帳]社内電話帳ファイルの指定 ※必須**: A section for selecting a TSV file. The file path is 'formance¥normal_00K_10K_15K¥empl-normal.tsv'. A red error message below says '!ファイルの拡張子を確認してください'.
- [Web電話帳]部署情報ファイルの指定 ※必須**: A section for selecting a TSV file. The file path is 'formance¥normal_00K_10K_15K¥dept-normal.tsv'. A red error message below says '!ファイルの拡張子を確認してください'.
- 新規ユーザに設定する初期ログインPWの設定**: A section for setting an initial login password. The password field contains '12345678901234567890'. Below the field, there are instructions: '新規ユーザに設定する初期ログインPWを指定してください。 ※新規ユーザのみ適用されます。既存ユーザは変更されません。 また、新規ユーザの登録がある場合は、必ず指定してください。'

At the bottom, there are '実行' (Execute) and '終了' (End) buttons. A note at the bottom states: 'Data Federationの社員情報とWeb電話帳の社内電話帳情報を突合し、社内電話帳のインポートファイルを生成します。 「実行」ボタンをおしてください。 ツールを終了する場合は、「終了」ボタンをおしてください。'

エラー表示	対処方法
A.DF 社員情報ファイルの指定/Web電話帳 社内電話帳ファイルの指定/Web電話帳 部署情報ファイルの指定	
ファイルを指定してください	「参照」ボタンをクリックし、ファイルを指定してください
ファイルの拡張子を確認してください	「.csv」もしくは「.tsv」であることを確認して、再度ファイルを指定しなおしてください
ファイルが存在している事をチェックしてください	指定した位置にファイルがあることを確認し、再度ファイルを指定しなおしてください
B.新規ユーザに設定する初期ログインPWの設定	
パスワードを指定してください	新規ユーザに設定する初期ログインPWを入力してください
50文字以内で指定してください	初期ログインPWを入力しなおしてください
不正文字が含まれています。対応可能な文字種別を確認してください	4ページの文字種別の制限を確認し、入力しなおしてください

【参考】エラーファイルの内容と対処方法

DF連携ツールのファイル作成「実行」ボタンをクリックした際にエラーログファイルが作成された場合、下表の「エラー表示」と「対処方法」をご確認の上、対処した後、再度ファイル指定から実施してください。

エラー表示	対処方法
指定したファイルが原因	
ファイルが不正です	原因として、ファイルが壊れている、もしくはファイル保存時の文字コードが不適切であると考えられます。 ファイルを再度ダウンロードいただき、ファイルを指定しなおしてください
カラム名が異常です。再度ファイルをエクスポートしてください	原因として、以下が考えられます。 ・ファイルを誤って選択した ・ファイルのカラム名を修正した ・ファイルのカラムを削除した ファイルを再度ダウンロードいただくか、ファイルを指定しなおしてください
DF 社員情報ファイル内のレコードが原因 *1	
「"カラム名"」が未入力です	DF 社員情報にて、「社員番号」「氏名(姓)(名)」「所属組織コード」が登録されているか確認し、修正してください
「"カラム名"」に不正文字が含まれています{不正文字}	利用可能文字の制限はWeb電話帳側が厳しくなっています。4ページの制限を確認し、DF 社員情報を修正してください
「"カラム名"」はX文字以内で入力してください	利用可能桁数の制限はWeb電話帳側が厳しくなっています。4ページの制限を確認し、DF 社員情報を修正してください
「" ORG_CODE"の値」はWeb電話帳の部署情報に存在しません{不正部署コード}	DF 社員情報の「所属組織コード」をWeb電話帳に登録されている「部署コード」に修正するか、もしくはWeb電話帳 部署情報に部署登録してください

*1 エラーファイルの見方

エラーファイルにはログインIDもしくは社員番号毎にエラー内容が表示されます

エラー：ファイル名 <お客様が指定したファイル名> ログインID <ログインIDもしくは社員番号> 行 <行数>
エラー内容：<エラー内容>

(例) DF 社員情報ファイル「DataFederation01.csv」に登録されている社員番号「sample01」の「部署コード」情報の登録が不適切だった場合

エラー：ファイル名 ¥¥デスクトップ¥¥DataFederation01.csv ログインID sample01 行 1

エラー内容：「部署コード」に不正文字が含まれています(A01あ)

切戻し用ファイルの使い方

出力したインポートファイルをWeb電話帳 社内電話帳にインポートした後、「切戻し用ファイル」を社内電話帳にインポートすることで、一部更新前の情報に戻すことができます。
ただし、一旦削除されたレコードを元に戻すことはできません。

<レコードの切戻し例>

更新前	更新後	切戻し用ファイル インポート後
ユーザA 有	ユーザA 有	ユーザA 有(データも更新前)
ユーザB 無	ユーザB 有	ユーザB 無
ユーザC 有	ユーザC 無	ユーザC 無

お問い合わせ窓口

DF連携ツールに関する操作方法等お問い合わせは、各サービスの受付窓口までお問い合わせください。内容によっては回答までに、お時間がかかる場合がございます。

【お問い合わせ時に準備していただくもの】

<050plus for Bizオプション/Arcstar Smart PBXオプション>

- お客様契約番号_N番
- Data Federation統合契約ID_T番

<Arcstar UCaaS Ciscoタイプオプション>

- ACG番号またはVH番
- Data Federation統合契約ID_T番